



太閤園 庭園イルミネーション

藤田観光株式会社
2019年12月期
決算説明会

2020年2月14日
藤田観光株式会社
(証券コード：9722)

2019年12月期業績

上期はインバウンド集客が堅調に推移、 下期は韓国からの宿泊者の大幅な減少と大型台風の影響等により通期で前年比減収減益

- 西日本エリアを中心に韓国からの宿泊者が減少。中国や欧米豪を中心としたその他エリアからの集客に注力もカバーしきれず
- 韓国からの宿泊者の減少は上期好調であった首都圏ホテルにも影響し、ADR(平均客室単価)が減少
- 台風19号被害(10月)を受け、箱根小涌園 天悠の予約およびユネッサンの集客が鈍化、売上面に大きな影響が発生したものの、生産性向上の効果もあり、利益ベースでは当初予想並み
- 婚礼部門は件数・人員の減少トレンドが続く。宴会セールスの強化を継続

下期に4施設を新規開業

- 7/1 ホテルグレイスリー大阪なんば、7/26 永平寺 親禅の宿 柏樹関、8/1 ホテルタビノス浜松町、11/1 ISORAS CIKARANGを当初予定通り開業

新たな5カ年中期経営計画の策定を推進

2019年12月期 損益計算書

	2019/12	2018/12	前年比	2019/12	当初予想比	2019/12	予想比
	実績	実績		当初予想 2/14発表時点		予想 11/7発表時点	
単位:億円							
売上高	689.6	692.8	▲3.2	720.0	▲30.3	685.0~695.0	▲5.4~4.6
営業利益	2.8	10.9	▲8.1	9.0	▲6.1	▲2.0~2.0	0.8~4.8
減価償却費等負担前営業利益	59.6	67.6	▲7.9	68.0	▲8.3	—	—
経常利益	4.0	11.0	▲7.0	9.0	▲4.9	▲2.0~2.0	2.0~6.0
親会社株主に帰属する当期純利益	▲2.8	5.5	▲8.4	3.0	▲5.8	▲4.0~0.0	▲2.8~1.1

■特別利益 2.8億円(主な内容:投資有価証券売却益)

■特別損失 12.0億円(主な内容:台風被害に伴う復旧費用、箱根ホテル小涌園解体費用)

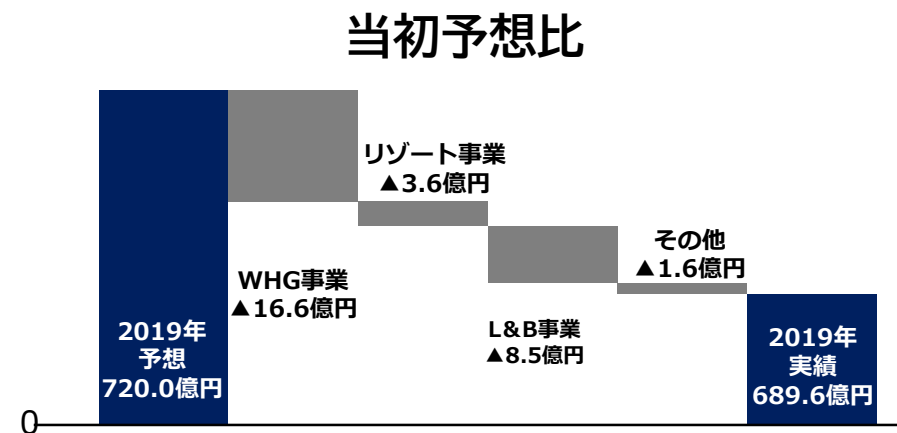
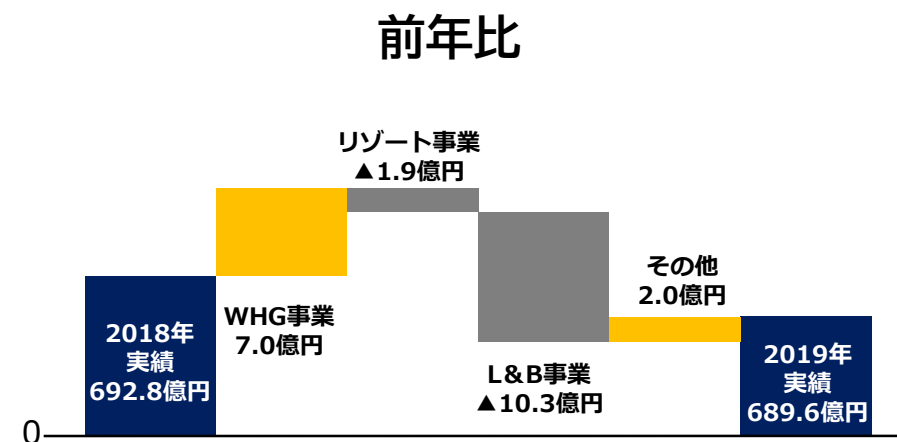
2019年12月期 貸借対照表・キャッシュフロー計算書

単位:億円、%	2019/12	前期末	前期末比
	実績		
総 資 産	1,032.7	1,020.4	12.2
純 資 産	264.3	247.2	17.1
有 利 子 負 債	444.6	453.7	▲ 9.0
自 己 資 本 比 率	25.4%	24.0%	1.4%

単位:億円	2019/12	2018/12	前年比
	実績	実績	
営業キャッシュフロー	49.4	54.2	▲ 4.8
投資キャッシュフロー	▲ 34.9	▲ 43.2	8.2
設備投資額(キャッシュベース)	38.4	43.9	▲ 5.4

2019年12月期 セグメント別 売上高

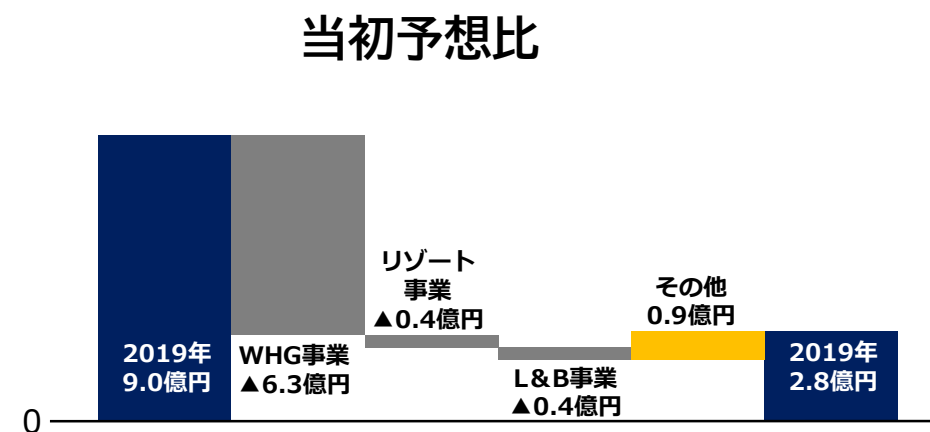
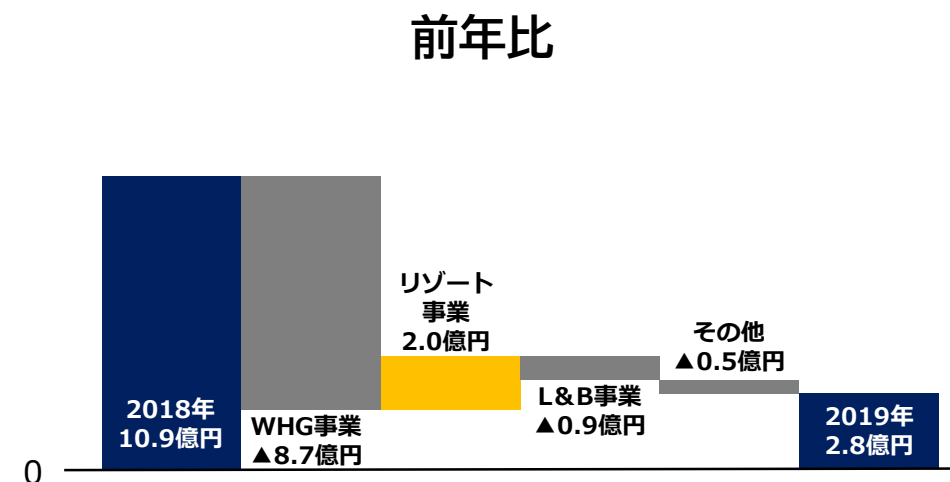
	2019/12	2018/12	前年比	2019/12	当初予想比
	通期実績	通期実績		当初予想 2/14発表時点	
単位:億円					
W H G 事業	376.3	369.3	7.0	393.0	▲16.6
リゾート事業	55.3	57.2	▲1.9	59.0	▲3.6
L & B 事業	229.4	239.8	▲10.3	238.0	▲8.5
その他および調整額	28.3	26.3	2.0	30.0	▲1.6
売上高合計	689.6	692.8	▲3.2	720.0	▲30.3



L&B事業:ラグジュアリー&バンケット事業

2019年12月期 セグメント別 営業利益

	2019/12	2018/12	前年比	2019/12	当初予想比
	通期実績	通期実績		当初予想 2/14発表時点	
単位:億円					
W H G 事業	19.6	28.4	▲8.7	26.0	▲6.3
リゾート事業	▲6.9	▲8.9	2.0	▲6.5	▲0.4
L & B 事業	▲0.4	0.5	▲0.9	0.0	▲0.4
その他および調整額	▲9.5	▲9.0	▲0.5	▲10.5	0.9
営業利益合計	2.8	10.9	▲8.1	9.0	▲6.1



WHG事業(2019年12月期業績)

単位:億円	2019年 実績	2019年上期		2019年下期		2019年通期	
		前年比	当初予想比	前年比	当初予想比	前年比	当初予想比
売上高	376.3	6.5	▲ 3.0	0.5	▲ 13.6	7.0	▲ 16.6
営業利益	19.6	▲ 1.0	1.1	▲ 7.8	▲ 7.5	▲ 8.7	▲ 6.3

- 上期は首都圏を中心にインバウンド取込が堅調
- 下期は韓国からの宿泊者の減少影響を受ける
- 2018年開業のホテルグレイスリーソウル・浅草が通期稼働
- 下期にホテルグレイスリー大阪なんば、ホテルタビノス浜松町、ISORAS CIKARANG(インドネシア サービスアパートメント)を開業

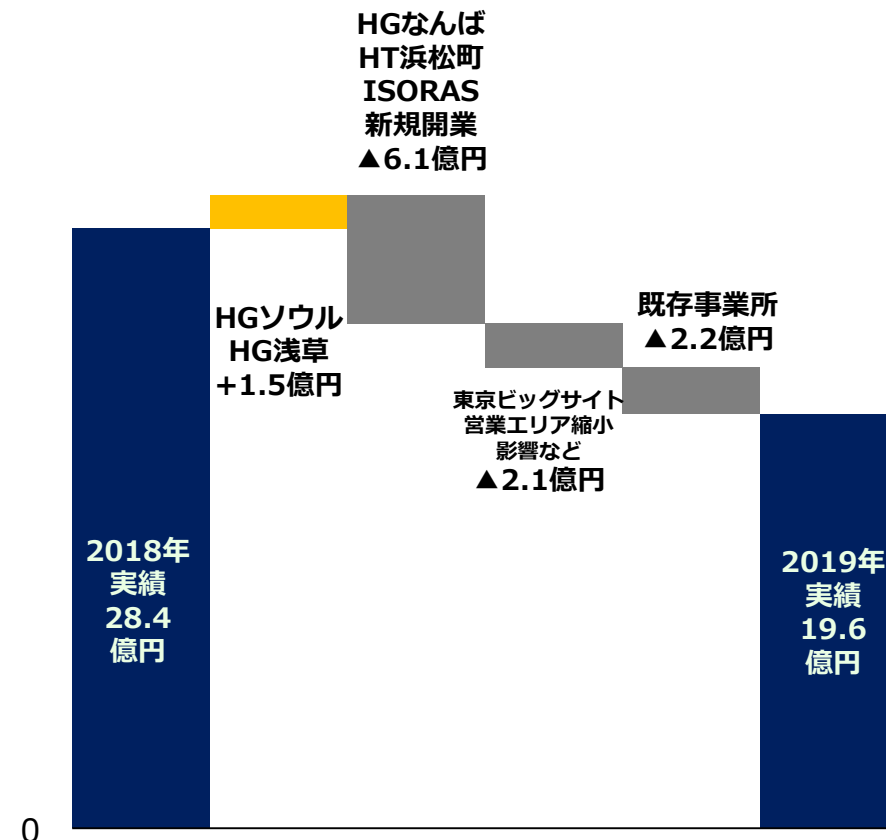
WHG事業(2019年12月期業績)

ADR・稼働率 前年比予想比増減率

	2019年上期		2019年下期		2019年通期	
	前年比	当初予想比	前年比	当初予想比	前年比	当初予想比
ADR	▲0.1%	▲1.2%	▲3.8%	▲5.5%	▲2.0%	▲3.5%
稼働率	▲0.0%	▲0.3%	+1.0%	▲1.3%	+0.5%	▲0.8%

※撤退事業所(旭川WH)、新規開業事業所(HG大阪なんば・HT浜松町・ISORAS)除く

営業利益 前年比増減要因



HG :ホテルグレイスリー
 WH :ワシントンホテル
 HT :ホテルタビノス

リゾート事業(2019年12月期業績)

単位:億円	2019年 実績	2019年上期		2019年下期		2019年通期	
		前年比	当初予想比	前年比	当初予想比	前年比	当初予想比
売上高	55.3	▲0.2	0.1	▲1.7	▲3.8	▲1.9	▲3.6
営業利益	▲6.9	2.1	1.0	▲0.1	▲1.5	2.0	▲0.4

- 上期は天悠の収益力向上、ユネッサンの入場人員回復により予想比増益
- 下期は箱根山噴火警戒レベル引き上げにより、天悠の予約進捗が鈍化
- ユネッサンは大型台風被害(10月)に加え、団体・インバウンドの獲得に苦戦
一方、天悠は台風被害で減収するも生産性向上によりカバーし利益予想を達成

リゾート事業(2019年12月期業績)

箱根小涌園 天悠

箱根小涌園ユネッサン

	2019年上期		2019年下期		2019年通期	
	前年比	当初予想比	前年比	当初予想比	前年比	当初予想比
一人当たり 宿泊単価	+4.2%	+1.1%	+2.1%	▲4.0%	+3.1%	▲1.7%
稼働率	+4.0%	+3.7%	▲4.1%	▲4.8%	▲0.1%	▲0.6%

	2019年上期		2019年下期		2019年通期	
	前年比	当初予想比	前年比	当初予想比	前年比	当初予想比
入場人員	+12.1%	▲4.2%	▲5.2%	▲14.3%	+1.2%	▲10.4%
入場単価	▲14.7%	▲10.0%	▲7.1%	▲8.5%	▲10.1%	▲9.1%

ラグジュアリー&バンケット事業(2019年12月期業績)

単位:億円	2019年 実績	2019年上期		2019年下期		2019年通期	
		前年比	当初予想比	前年比	当初予想比	前年比	当初予想比
売上高	229.4	▲6.1	▲3.0	▲4.3	▲5.5	▲10.3	▲8.5
営業利益	▲0.4	▲1.5	0.0	0.7	▲0.5	▲0.9	▲0.4

- ホテル椿山荘東京は宿泊部門が堅調に推移するも、婚礼部門の人員減少が継続
10月の大型台風影響により、婚礼の延期や宴会キャンセルが発生
- 太閤園は婚礼単価の上昇や料飲部門の好調により、前年比・予想比ともに増収増益

ラグジュアリー&バンケット事業(2019年12月期業績)

部門別売上高

(単位：億円)

部門	2019年実績	前年比
宿泊	22.7	0.7
婚礼	103.2	▲6.8
宴会	49.0	▲1.7
料飲	39.6	0.2
その他	14.8	▲2.7
合計	229.4	▲10.3

ADR・稼働率・一人当たり単価・人員 前年比予想比増減率(通期)

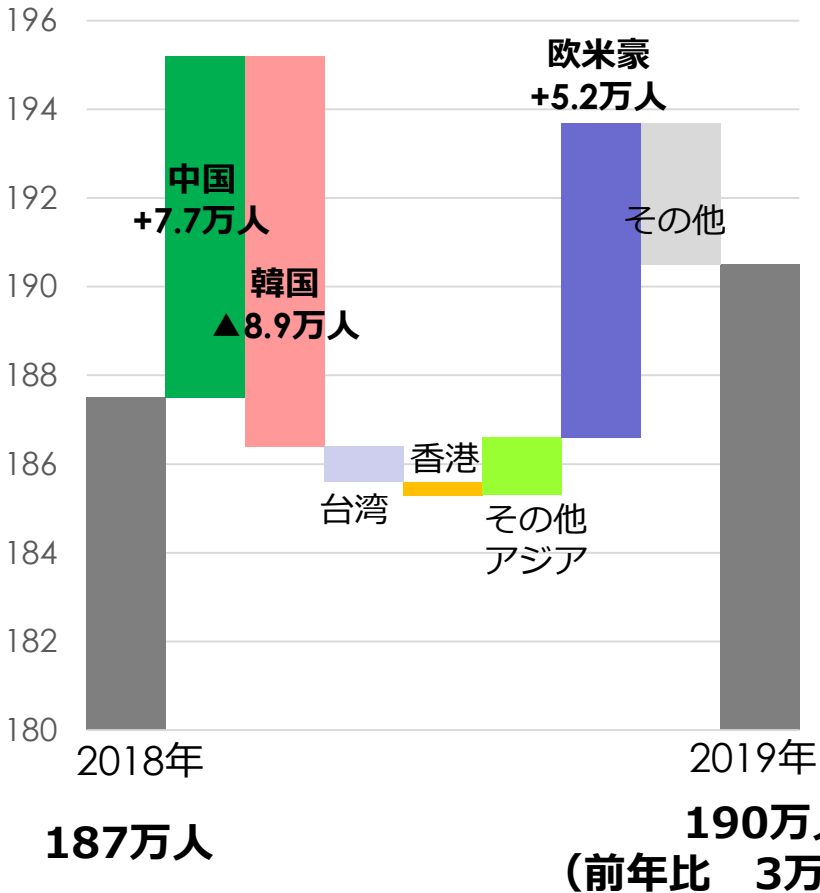
ホテル椿山荘東京		
宿泊部門		
	前年比	当初予想比
ADR	+7.2%	+6.0%
稼働率	▲2.6%	▲4.0%

	ホテル椿山荘東京				太閤園			
	婚礼部門		宴会部門		婚礼部門		宴会部門	
	前年比	当初予想比	前年比	当初予想比	前年比	当初予想比	前年比	当初予想比
一人当たり単価	+0.5%	▲0.6%	+0.3%	+2.2%	+4.6%	+4.0%	+5.9%	+5.7%
人員	▲8.9%	▲8.1%	▲4.4%	▲8.3%	▲3.1%	▲3.2%	▲6.8%	▲9.0%

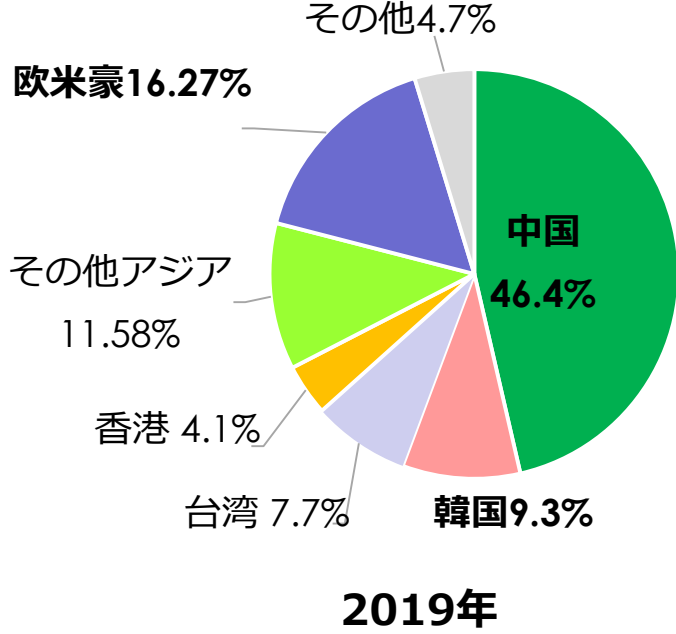
インバウンドの状況

当社グループ インバウンド延べ宿泊者数

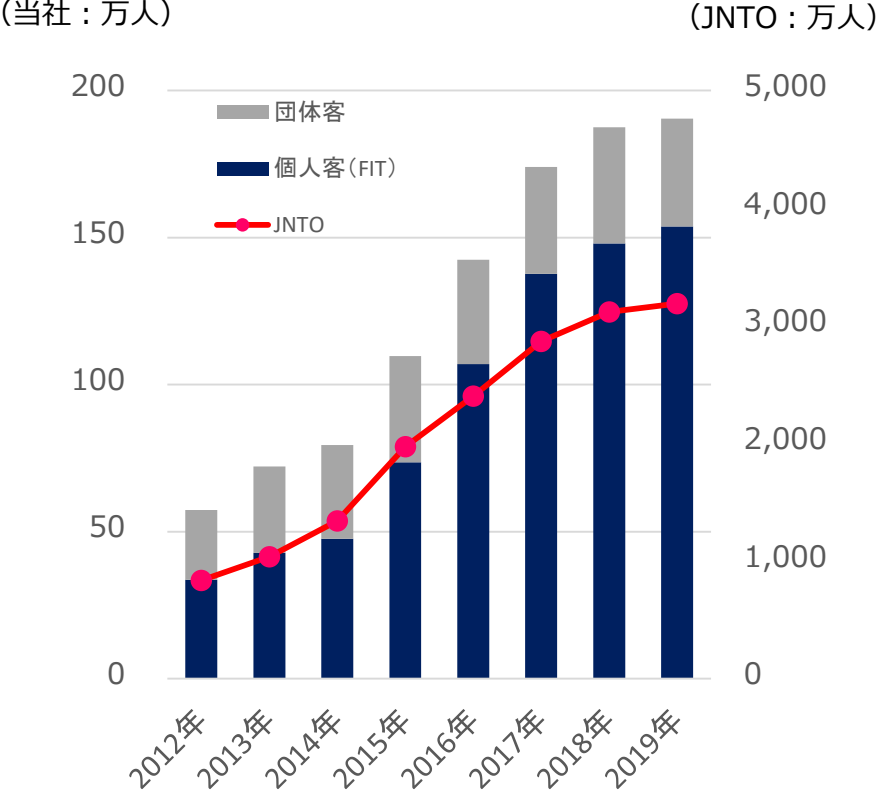
<国別増減数>



<国別シェア>



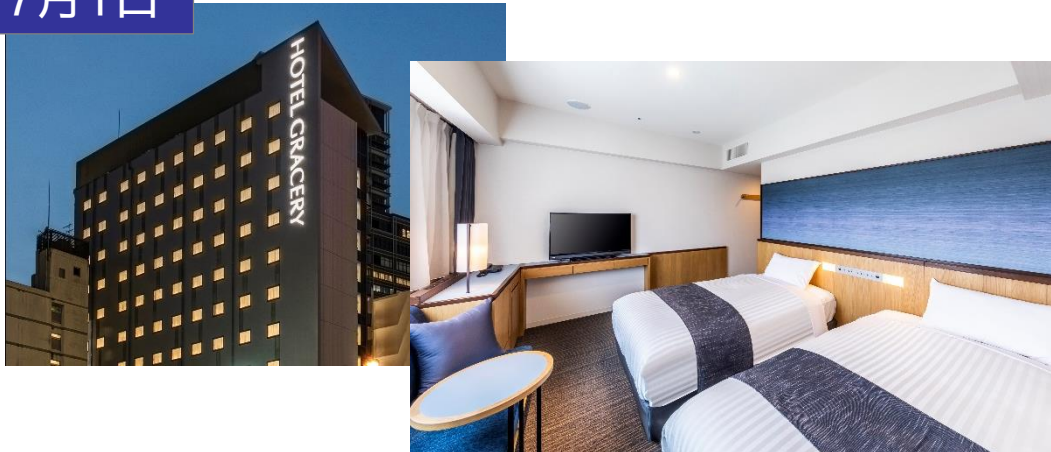
<延べ宿泊者数>



	2018年	2019年	増減
J N T O	3,119万人	3,188万人	+2.2%
当 社	187万人	190万人	+1.6%

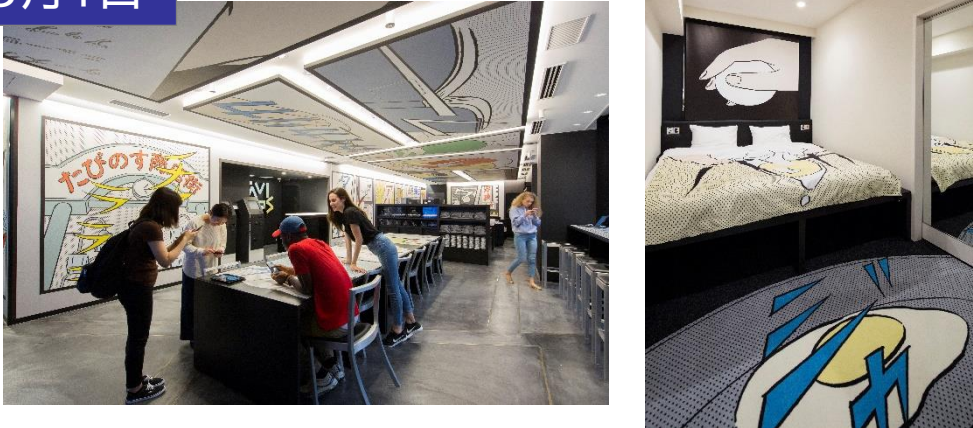
2019年開業施設

7月1日



ホテルグレイスリー大阪なんば(170室)

8月1日



ホテルタビノス浜松町(188室)

7月26日



はくじゆかん
永平寺 親禅の宿 柏樹関(18室)

11月1日



イソラス
チカラ
ISORAS CIKARANG(214室)

2020年12月期 セグメント別主要施策

東京2020期間の売上・利益の最大化

主要施策

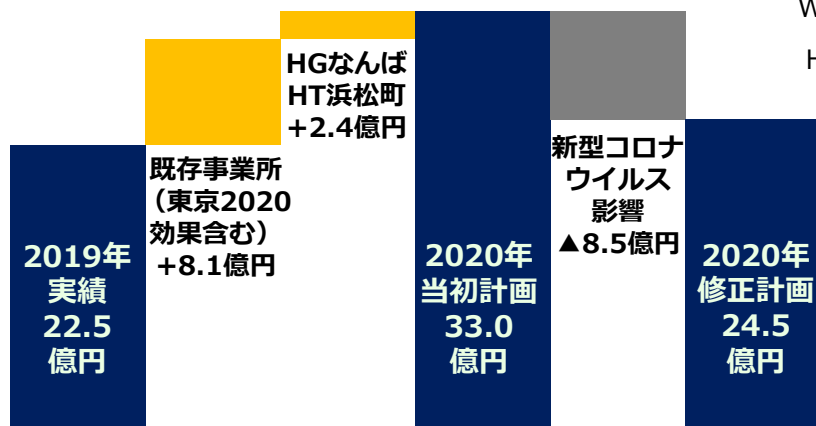
- 1 販売手法の強化・徹底による売上維持・拡大
- 2 顧客の囲い込み
- 3 新規出店の継続
- 4 生産性向上

- 急激な市場変化に耐えうる売上基盤の確立
- 会員プログラムの再構築と自社サイト優位性向上による顧客利用拡大
- 2020年6月ホテルタビノス浅草を開業、2021年以降の開業準備を実施(台北、ホテルタビノス4店舗)
- 機械化・AIの活用による生産性の向上

単位:億円	2020/12 通期予想	前年比
売上高	388.5	12.2
営業利益	24.5	1.9

※前年比はセグメント変更後の2019年実績をもとに作成

◆営業利益 前年比増減要因◆



HG :ホテルグレイスリー
WH :ワシントンホテル
HT :ホテルタビノス

【計画】

	ADR	稼働率
	前年比	前年比
合計	+3.5%	▲1.0%
首都圏	+5.3%	▲2.4%
地方	+0.4%	+1.2%

※撤退事業所(長崎WH)、新規開業事業所(HG大阪なんば・HT浜松町)除く

ホテル椿山荘東京の収益構造改革と品質向上

主要施策

- 1 ホテル椿山荘東京の収支改善と品質向上
- 2 バンケット事業の強化(宴会・婚礼)
- 3 生産性向上

単位:億円	2020/12 通期予想	前年比
売上高	226.0	2.1
営業利益	▲0.5	0.1

※前年比はセグメント変更後の2019年実績をもとに作成

- ホテル椿山荘東京の事業ごとの収益体制の見直し・改善と、ホテル棟・バンケット棟の特徴を活かしたブランド、コンセプト、商品構成、運営体制の構築
- 国内外のMICE獲得に向けた営業力強化を継続
- 婚礼部門は各施設の特徴を活かした品質と営業力を強化
- システムの活用により生産性を向上

【計画】

宿泊部門	客室単価	稼働率
	前年比	前年比
ホテル椿山荘東京	+9.7%	▲1.2%

婚礼・宴会部門	婚礼		宴会	
	一人あたり単価	人員	一人あたり単価	人員
	前年比	前年比	前年比	前年比
ホテル椿山荘東京	+1.1%	▲8.3%	▲1.7%	+8.9%
太閤園	▲1.5%	+0.3%	+2.1%	+3.7%

リゾート事業(2020年12月期 業績予想と主な施策)

箱根小涌園の収益力を強化

主要施策

- 1 CS向上と定着
- 2 集客強化(インバウンド獲得)
- 3 生産性向上

	2020/12 通期予想	前年比
単位:億円		
売上高	58.0	0.1
営業利益	▲ 7.5	1.8

※前年比はセグメント変更後の2019年実績をもとに作成

【箱根小涌園 天悠 計画】

ADR	稼働率
前年比	前年比
▲0.3%	+1.3%

- 顧客評価が高い「温泉」・「国登録有形文化財建造物での食事」をさらに強化することによりCSを向上
- 東京2020前後のFIT獲得による集客強化
- スタッフのマルチタスク化、業務の自動化・省力化の推進

【箱根小涌園ユネッサン 計画】

入場人員	入場単価
前年比	前年比
+10.6%	+0.7%

- 言語対応などインバウンドへの対応強化によるCS向上
- 箱根エリアで人気があり、インバウンドのニーズも高い貸切風呂を「森の湯」に増設
- 人気コンテンツとのコラボ等プロモーションをさらに強化
- 業務のシンプル化、スタッフのマルチタスク化を推進

【箱根小涌園再開発】

- 旧ホテルの解体、新ホテルの設計に着手

配当方針

株主の皆さまへの還元に必要な配慮をするとともに、企業体質の一層の強化と事業展開に活用する内部留保の蓄積も勘案のうえ、業績に応じた配当を行うことを基本方針としております。

配当の状況

年度	2015	2016	2017	2018	2019 (予定)	2020 (予想)
配当	4円	4円	40円	40円	30円	30円

※2017年7月1日をもって10株を1株とする株式併合を実施

藤田観光グループの拠点展開 (2020年2月14日現在、開業予定を含む)

藤田観光グループは、利用目的に応じて幅広い価格帯で様々なブランドを展開しています。また、アジアを中心に拠点を拡充し、海外における藤田観光ブランドを確立することで、インバウンドの誘客にもつなげています。

国内拠点

● 宿泊施設 ● 婚礼・宴会 ● レストラン ● レジャー

58 8 7 4

海外拠点

● 海外現地法人・駐在員事務所 ● 宿泊施設

4 3



会社概要

(2019年12月31日現在)

会社概要

設立年月日	1955年11月7日
資本金	12,081百万円
決算月	12月
上場取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	9722
単元株式	100株
発行済株式数	12,207千株
株主数	20,671名
主な営業種目	ホテル・旅館業・飲食店業他
従業員数	1,700名 (他 期中平均有期雇用者数2,991名)

大株主

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
DOWAホールディングス株式会社	3,814	31.82
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	322	2.69
明治安田生命保険相互会社	300	2.50
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	272	2.26
日本生命保険相互会社	218	1.82
清水建設株式会社	184	1.53
アサヒビール株式会社	181	1.51
株式会社みずほ銀行	180	1.50
株式会社三菱UFJ銀行	180	1.50
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	168	1.40

※自己株式 220千株

所有株式数は千株未満を切り捨て表示

持株比率の算定は、発行済株式の総数から自己株式220千株を除き、
小数点第3位以下は切り捨てて表示

WHG事業グループ

<<宿泊【客室：10,476室】>>

仙台ワシントンホテル	ホテルグレイスリー札幌
浦和ワシントンホテル	ホテルグレイスリー新宿
秋葉原ワシントンホテル	ホテルグレイスリー銀座
新宿ワシントンホテル 本館	ホテルグレイスリー田町
東京ベイ有明ワシントンホテル	ホテルグレイスリー那覇
横浜桜木町ワシントンホテル	ホテルグレイスリー京都三条（北館・南館）
横浜伊勢佐木町ワシントンホテル	ホテルグレイスリーソウル
関西エアポートワシントンホテル	ホテルグレイスリー浅草
広島ワシントンホテル	ホテルグレイスリー大阪なんば
キャナルシティ・福岡ワシントンホテル	

いわきワシントンホテル (MC)
新宿ワシントンホテル 新館 (MC)

ホテルフジタ福井
ホテルフジタ奈良

山形七日町ワシントンホテル (FC)
山形駅西口ワシントンホテル (FC)

ホテルタビノス浜松町

会津若松ワシントンホテル (FC)

【開業予定】

郡山ワシントンホテル (FC)

ホテルタビノス浅草 (2020年6月開業予定)

燕三条ワシントンホテル (FC)

ホテルグレイスリー台北 (2021年開業予定)

立川ワシントンホテル (FC)

京都エリア【タビノスブランドを予定】 (2021年開業予定)

宝塚ワシントンホテル (FC)

御徒町エリア【タビノスブランドを予定】 (2021年開業予定)

佐世保ワシントンホテル (FC)

東日本橋エリア【タビノスブランドを予定】 (2022年開業予定)

木更津ワシントンホテル (FC)

浅草橋エリア【タビノスブランドを予定】 (2022年開業予定)

リゾート事業グループ

<<宿泊【客室：389室】>>

箱根小涌園 天悠 (てんゆう)
箱根小涌園 美山楓林 (みやまふうりん)
伊東小涌園
伊東 緑涌 (りょくゆう)
由布院 緑涌 (りょくゆう)
(2020年3月1日営業終了)

藤乃煌 富士御殿場
Nordisk Village Goto Islands
永平寺 親禅の宿 柏樹閣 (はくじゆかん)

ホテルやまなみ (MC)
十和田ホテル (MC)
湯河原温泉ちとせ (MC)

<<レストラン>>

箱根小涌園 蕎麦 貴賓館
箱根小涌園 鉄板焼・しゃぶしゃぶ 迎賓館
レストランあかしあ亭

<< レジャー >>

箱根小涌園ユネッサン
箱根小涌園 森の湯
下田海中水族館

ラグジュアリー&バンケット事業グループ

<<宿泊【客室：267室】>>

ホテル椿山荘東京

<< 婚礼 >>

太閤園
桜苑
The South Harbor Resort
ルメルシエ元宇品
マリーエイド
マリコレ ウェディングリゾート
鞘ヶ谷ガーデン アグラス
オペラ・ドメーヌ高麗橋

<< レジャー >>

カメラアヒルズカントリークラブ

海外現地法人・ 駐在員事務所

上海
広州
北京

台北

その他事業

<< レストラン >>

シビックスカイレ스토랑椿山荘
和食 折紙 浅草

東京大学 伊藤国際学術研究センター内レストラン (MC)
明治大学 紫紺館 フォレスタ椿山荘 (MC)
エフエム東京 JET STREAM (MC)
エフエム東京 CORNET (MC)

<<宿泊【客室：214室】>>

ISORAS CIKARANG (イソラス チカラン)

会員制リゾートホテル

<<宿泊【客室：460室】>>

ウイスタリアンライフクラブヴェルデの森
ウイスタリアンライフクラブ箱根
ウイスタリアンライフクラブ熱海
ウイスタリアンライフクラブ宇佐美
ウイスタリアンライフクラブ鳥羽
ウイスタリアンライフクラブ野尻湖
ウイスタリアンライフクラブプロミネント車山高原

IR担当部門 （お問合せ先）

藤田観光株式会社 企画グループ広報担当

藤石 ・ 吉永 ・ 塩澤

TEL : 03-5981-7703

Mail : h-koho@fujita-kanko.co.jp

注意事項 :

当資料は、藤田観光グループの業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。また、注記を行っている場合を除き、2019年12月31日現在のデータに基づいて作成しております。

尚、当資料に掲載された予測等は作成時点での当社の判断であり、経営環境の変動により今後変更される可能性がありますのでご了承ください。

当資料の転載はご遠慮ください。